

教育・保育の評価基準

第5章「4 各年度における教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期」の評価については、次のとおりとする。

- ① 芦屋市に在住し、確認を受けない幼稚園（〔従来型〕幼稚園）を利用する子どもの人数及び3歳児からの教育希望はあるものの教育・保育施設を利用していない人数は把握ができないため、教育希望の「実際のニーズ量」を把握することができない。
- ② そのため、評価においては、「提供量（計画上の数値）」、「提供量（実績値）」及び「ニーズ量の見込み」によって評価することとする。
- ③ A・B・C評価のそれぞれについては、下表のとおり。

	提供量（実績値）が次の数値以上か。	
	提供量（計画上の数値）	ニーズ量の見込み
A評価	○	○
B評価	○	×
	×	○
C評価	×	×

【解説】

- A評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）及びニーズ量の見込み以上
- B評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）又はニーズ量の見込みのいずれか以上
- C評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）及びニーズ量の見込みを下回る。

事業計画（P. 74・75）をもとに作成

平成27年度の教育・保育の提供体制の確保の内容

市全域	平成27年度					
	1号		2号		3号	
	3歳以上教育希望		3歳以上保育が必要		0歳から2歳保育が必要	
	3歳	4歳以上	教育希望が強い	左記以外	0歳	1・2歳
(参考) 0～5歳人口推計	2,559人				759人	1,604人
ニーズ量の見込み	455人	1,066人	203人	625人	111人	633人
提供量（確保方策）						
～提供量（確保方策）の内訳部分は中略～						
上段（ ）内：提供量増加数 （前年度比較）	(-15人)*		(96人)		(6人)	(84人)
下段：提供量合計	153人	1,952人	698人		97人	416人
平成27年度末実績値	153人	1,977人	665人		111人	407人
実績と計画の比較 （実績値-提供量合計）	0人	25人	-33人		14人	-9人
実績とニーズの比較 （実績値-ニーズ量の見込み）	-302人	911人	-163人		0人	-226人
評価	B	A	C		A	C

山手圏域	平成27年度					
	1号		2号		3号	
	3歳以上教育希望		3歳以上保育が必要		0歳から2歳保育が必要	
	3歳	4歳以上	教育希望が強い	左記以外	0歳	1・2歳
(参考) 0～5歳人口推計	1,131人				336人	716人
ニーズ量の見込み	203人	529人	87人	177人	41人	225人
提供量（確保方策）						
～提供量（確保方策）の内訳部分は中略～						
上段（ ）内：提供量増加数 （前年度比較）	(0人)*		(36人)		(0人)	(19人)
下段：提供量合計	128人	772人	214人		33人	132人
平成27年度末実績値	128人	772人	178人		42人	135人
計画と実績の比較 （実績値-提供量合計）	0人	0人	-36人		9人	3人
実績とニーズの比較 （実績値-ニーズ量の見込み）	-75人	243人	-86人		1人	-90人
評価	B	A	C		A	B

精道圏域	平成 27 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
(参考) 0～5 歳人口推計	968 人				291 人	613 人
ニーズ量の見込み	150 人	363 人	86 人	324 人	45 人	289 人
提供量（確保方策）						
～提供量（確保方策）の内訳部分は中略～						
上段（ ）内：提供量増加数 （前年度比較）	(-15 人) *		(60 人)		(3 人)	(49 人)
下段：提供量合計	25 人	830 人	306 人		49 人	218 人
平成 27 年度末実績値	25 人	820 人	309 人		57 人	222 人
計画と実績の比較 （実績値-提供量合計）	0 人	-10 人	3 人		8 人	4 人
実績とニーズの比較 （実績値-ニーズ量の見込み）	-125 人	457 人	-101 人		12 人	-67 人
評価	B	B	B		A	B

潮見圏域	平成 27 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
(参考) 0～5 歳人口推計	460 人				132 人	275 人
ニーズ量の見込み	90 人	185 人	34 人	110 人	20 人	114 人
提供量（確保方策）						
～提供量（確保方策）の内訳部分は中略～						
上段（ ）内：提供量増加数 （前年度比較）	(0 人) *		(0 人)		(3 人)	(16 人)
下段：提供量合計	—	350 人	178 人		15 人	66 人
平成 27 年度末実績値	0 人	385 人	178 人		12 人	50 人
計画と実績の比較 （実績値-提供量合計）	0 人	35 人	0 人		-3 人	-16 人
実績とニーズの比較 （実績値-ニーズ量の見込み）	-90 人	200 人	34 人		-8 人	-64 人
評価	B	A	A		C	C